

なんがい子育て世代アンケート 結果報告書

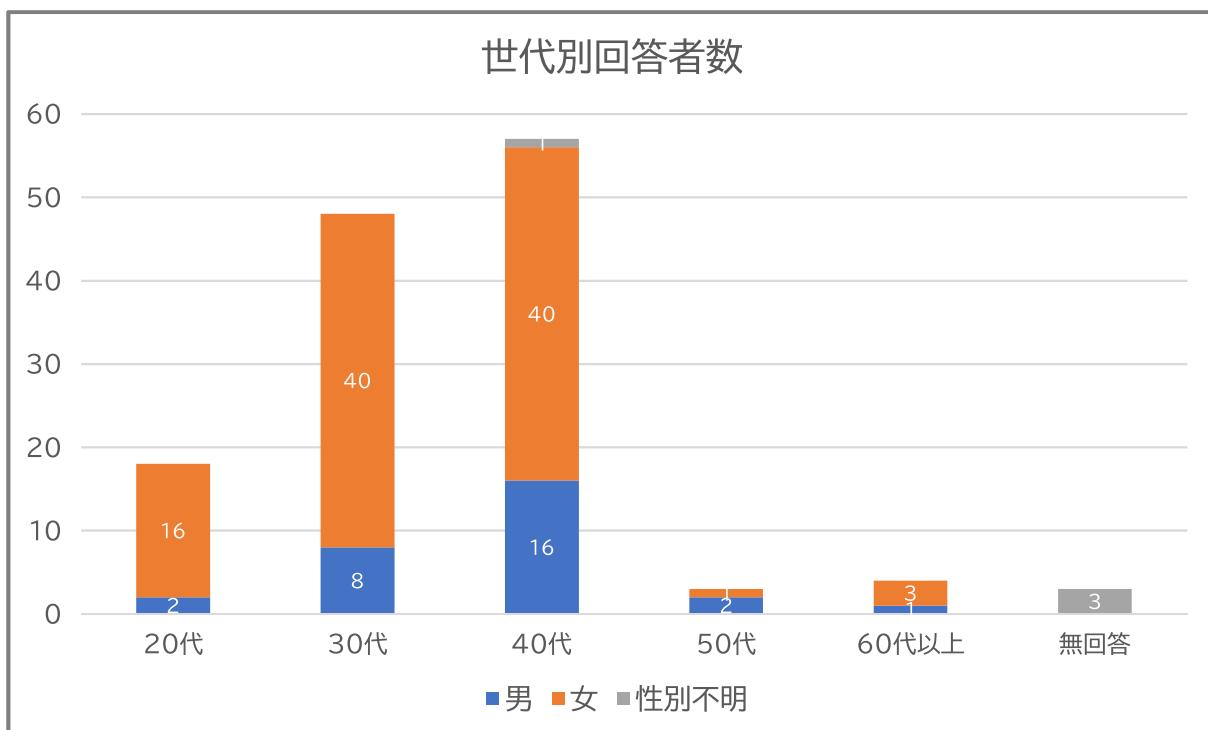
本アンケートは、「南外地域彩色千輪プロジェクト(地域拠点利活用活性化事業)」の実施計画策定にあたって、今後まちづくり活動のリーダーまたはプレイヤーとしての役割が期待される、主に20代から50代までの地域住民等で、現在子育て中の方の意見やアイデアを集めて同計画に反映させるために実施したものです。

- 調査対象／つきの木こども園・南外小学校・南外中学校に通う子どもの保護者
- 調査対象者数／270人
- 調査方法／①アンケート用紙の配布及び回収②専用WEBサイトへの直接入力
- 調査期間／令和4年6月23日から30日まで
- 回答者数／133人（回答率49.3%）



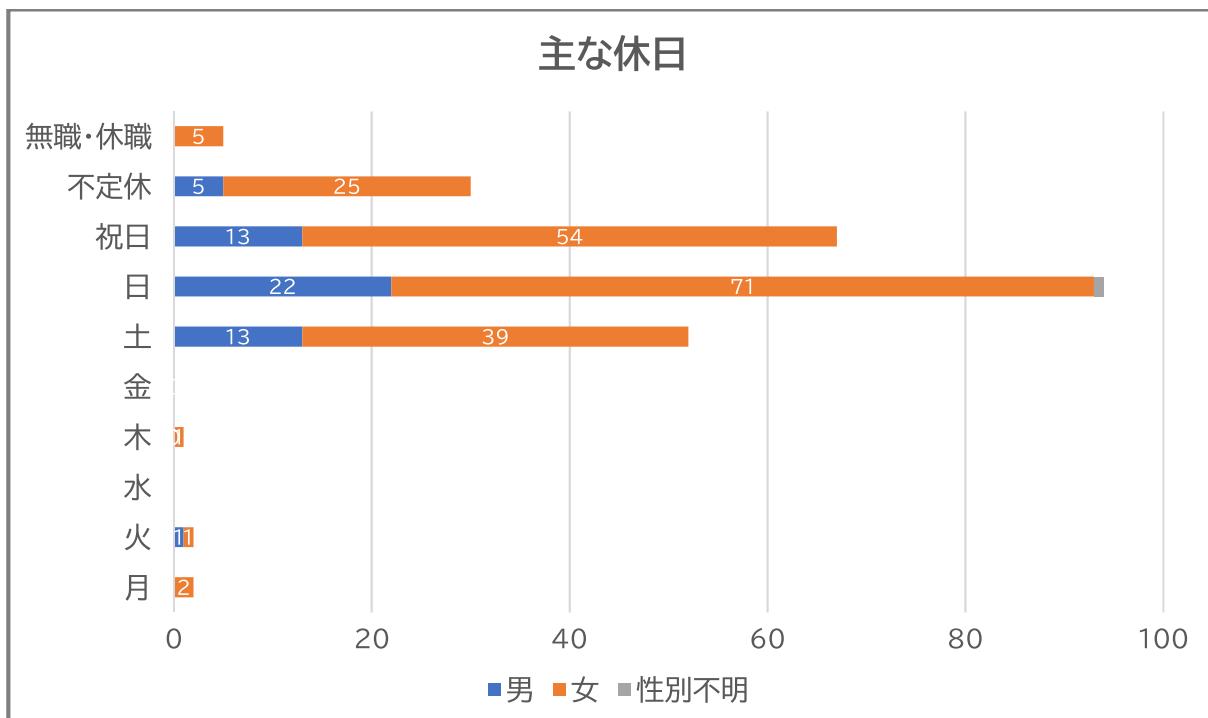
1. 世代と性別

- 回答者は女性が133人中100人で、全体の75%を占める。
- 最も多い世代は40代で133人中57人※(42.9%)。
- 世代別に性別を見ると、30代女性と40代女性がそれぞれ40人で一番多く、合わせると全体の6割を占める。



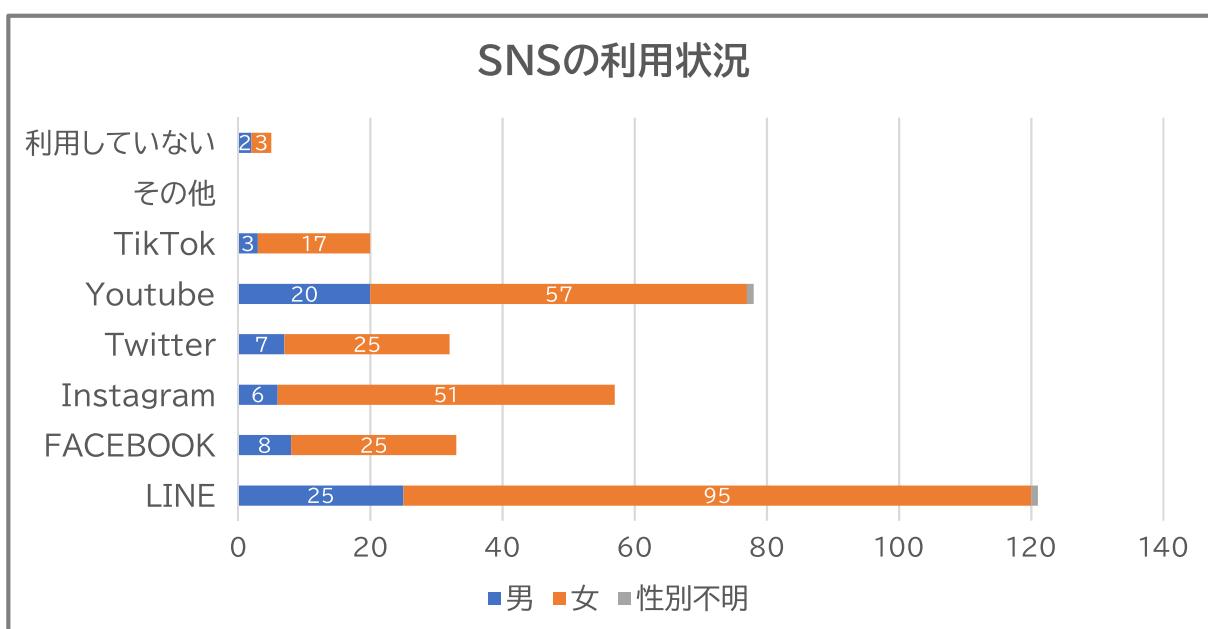
2. 主な休日(複数選択可)

- 最も多い休日は日曜日で、94人が選択。
- 月曜日から金曜日までの平日を選択した回答者は計 5 人。



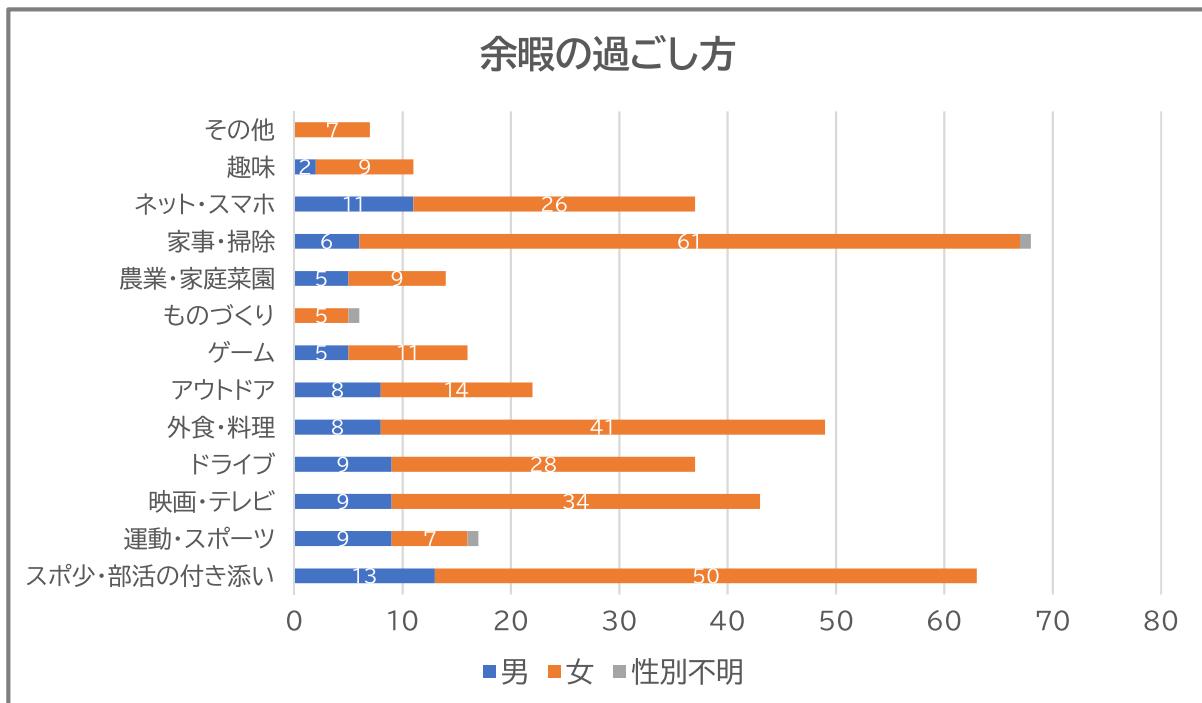
3. SNS の利用状況(複数選択可)

- 最も利用されている SNS は「LINE」で121人が選択。次いで YouTube(78人)。
- それ以外は、男性はほぼ横ばいだが、女性は Instagram の利用者が多い(51人)。



4. 余暇の過ごし方(複数選択可)

- 最も多いのは「家事・掃除」で67人が選択。
- 次いで多いのが、「スポーツ少年団・部活動にかかる保護者活動」(63人)。男女ともに回答者の約5割が選択している。

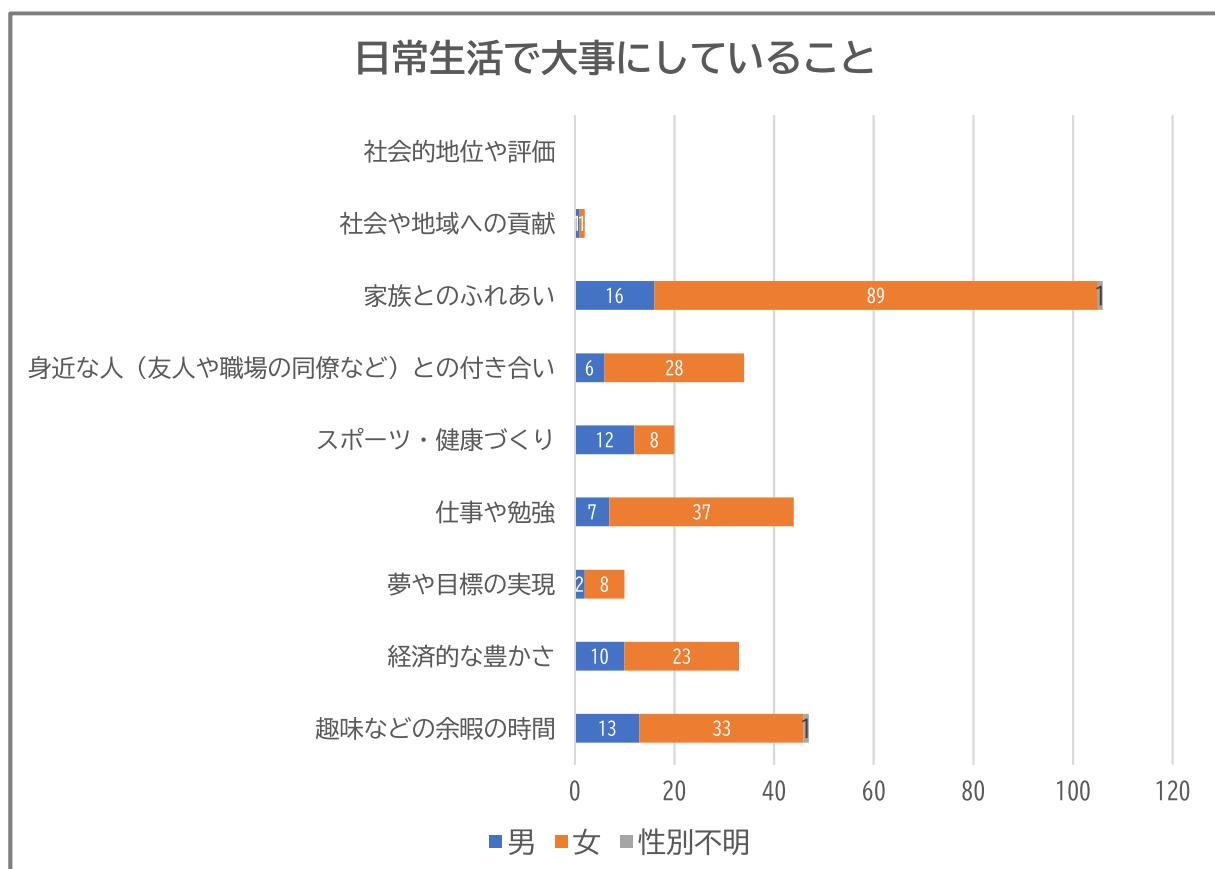


■ 自由記入欄の回答

- [ものづくり]アクセサリーブルーバー【趣味の時間】気になったことにとことん挑戦。スケボー、山登りなど(20代女性)
- [趣味の時間]音楽鑑賞、スケボー、車いじり(30代男性)
- [趣味の時間]イラスト、マンガ(20代女性)
- [趣味の時間]山菜採り(60代以上女性)
- [趣味の時間]育児(40代女性)
- [その他]公園で遊ぶ(30代女性)
- [その他]日用品(食品含む)の買い物(30代女性)
- [その他]子どもと玩具で遊ぶ(40代女性)
- [その他]仕事の書類製作をする(40代女性)
- [趣味の時間]温泉[30代女性]
- [その他]買い物(40代女性)
- [趣味の時間]山菜採り(40代以上女性)
- [ものづくり]時間があればクロスステッチでクッションカバーブルーバー(40代女性)
- [インターネット・スマホ]ネットショッピング。楽天市場やAmazon等(30代女性)

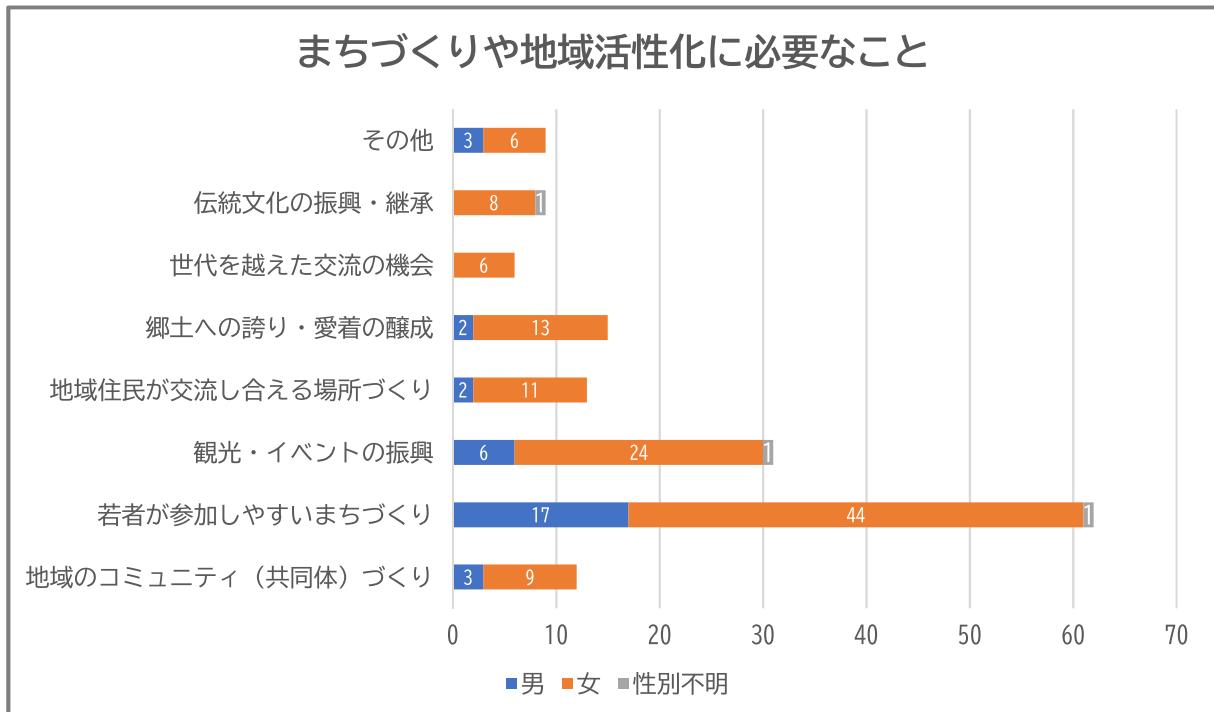
5. 日常生活で大事にしていること(複数選択可)

- 最も多いのは「家族とのふれあい」で105人が選択(78.9%)。女性は約9割、男性も約5割が選択している。
- 次いで多いのが「趣味などの余暇の時間」で47人(35.3%)。「仕事や勉強」は44人(33%)だが、女性の割合では2番目に多い。



6. まちづくりや地域活性化に必要なこと(一つ選択)

- 最も多いのは「若者が参加しやすいまちづくり」で62人が選択。
- 次いで多いのが「観光・イベントの振興」で31人。



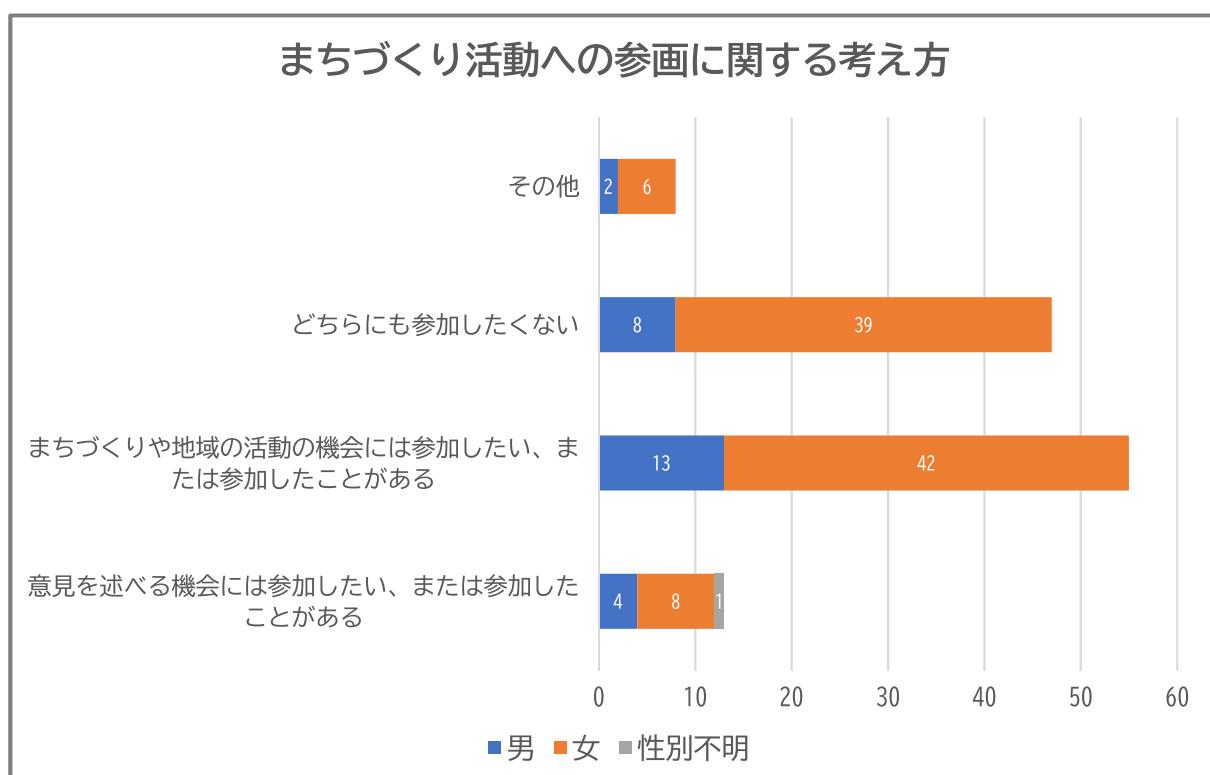
※回答者が複数選択した場合も有効として取り扱いしている。

■ 自由記入欄の回答

- 特色ある村づくり(40代女性)
- 店がない(40代男性)
- 豊かな自然を生かしたイベント・興業・キャンプ場・キャンプ場での音楽イベント(30代男性)
- 移住者の応募(40代女性)
- 移住者を増やす(40代女性)
- スーパー(30代女性)
- スーパー、コンビニを作る(30代男性)
- 若者の定住のための職場確保(賃金も安すぎない)、大きな工場の誘致、コストコならおもしろい(40代女性)
- 105号沿いにコンビニやトイレ休憩できる道の駅のような施設があるとよい。地元民以外にとって南外はただの通り道という印象。トイレ休憩でも良いので、車から降りてもらえる機会があれば少しは活性化すると思う(30代女性)
- 日常生活への利便性。駅、コンビニ、スーパー他公共施設の検討をお願いしたい(30代女性)

7. まちづくり活動への参画に関する考え方(複数選択可)

- 最も多いのは「まちづくりや地域の活動の機会には参加したい、または参加したことがある」で 123 人(当該設問無回答者を除く)中55人(44.7%)が選択。「意見を述べる機会には参加したい、または参加したことがある」を選択した 13 人(10.6%)を加えると、まちづくりや地域の活動に対して意見を述べたり、活動に参加したりしたいと、まちづくりへの参画の意志をもつ回答者が68人(55.3%)で全体の 5 割を超える。
- 一方で、回答者の約 4 割が「どちらにも参加したくない」と回答している(47 人・38.2%)



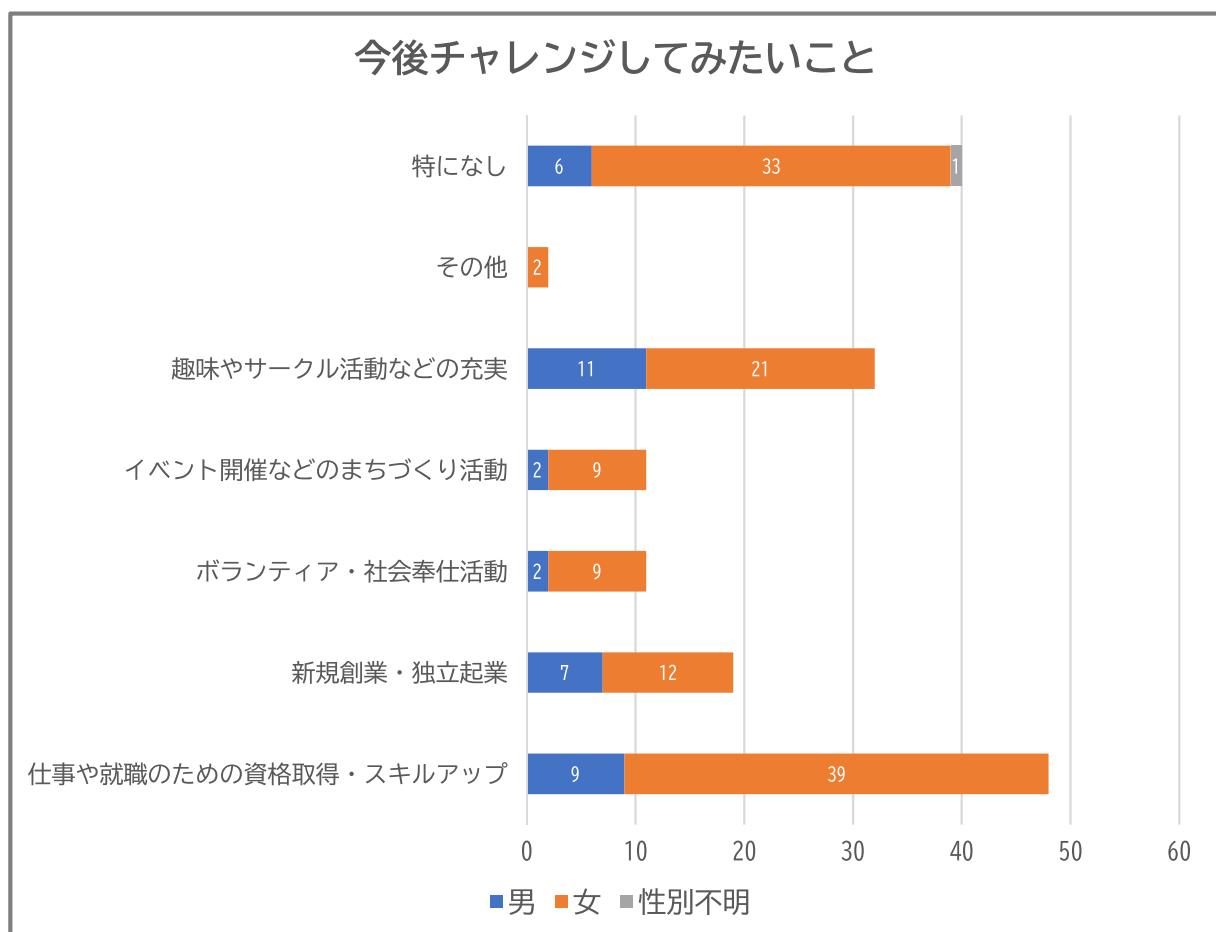
■ 自由記入欄(その他)の回答

- 特になにもない(20代女性)
- 参加する時間がない(40代男性)
- 参加したいが家のこと・子育てで難しい(40代女性)
- 忙しくて参加したいと思っているが、なかなか時間がとれないと思う(40代女性)
- 自分の時間が大事だと考えている人が多い(40代女性)
- 職業的に参画しにくい(40代男性)

8. 今後チャレンジしてみたいこと(複数選択可)

- 最も多いのは「仕事や就職のための資格取得・スキルアップ」で 47 人。次いで多いのは「特になし」の 40 人。
- 社会活動※でまちづくりと関連性の高い「ボランティア・社会奉仕活動」や「イベント開催などのまちづくり活動」はいずれも 11 人が選択している。

※ 社会活動(しゃかいかつどう)とは、人間によって行われる活動の中でも、社会に参加して社会のために貢献をするようなものとを言う。社会活動というのは都道府県によって推進されて行われている場合もあり、そのような都道府県は社会活動に関する課を設置したうえで、ボランティアや NPO の活動を推進するといった業務を行っている。(「ウィキペディア」より)

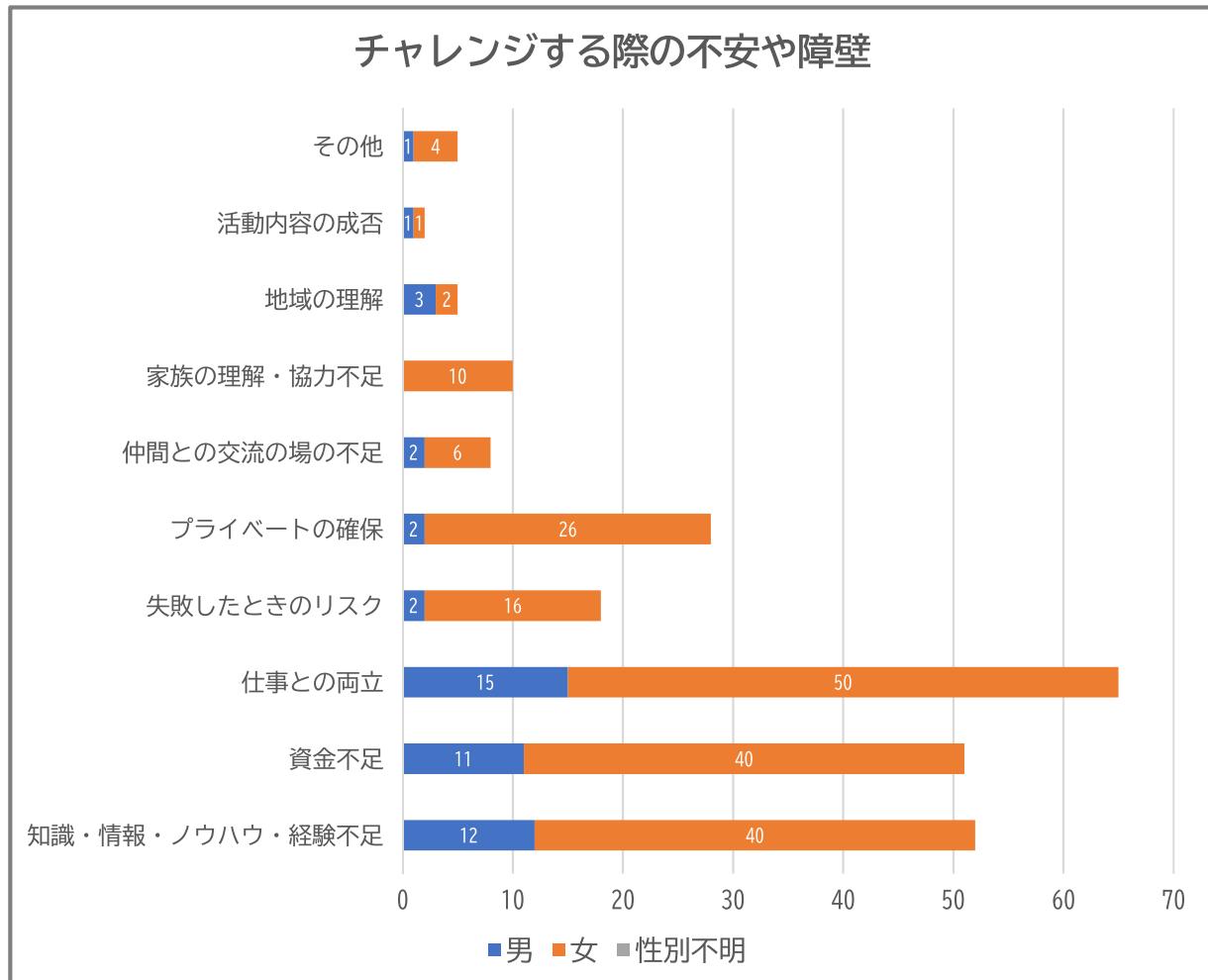


■ 自由記入欄(その他)の回答

- SNSへの UP(40代女性)
- 地域の子どもたちがいろんな体験を積めるようなイベントや活動ができたらと思う(40代女性)

9. チャレンジする際の不安や障壁(複数選択可)

- 最も多いのは「仕事の両立」で65人。次いで「知識・情報・ノウハウ・経験不足」(52 人)と「資金不足」(51 人)がほぼ同数。
- 女性のみ選択したのは「家族の理解・協力不足」で 10 人。



■ 自由記入欄(その他)の回答

- 同じような方々に負担がかたよる。他人事なひとが多い(40 代女性)
- 若者のコミュニケーション能力の低さ。人のためにつくす。意識が欠けている(40 代女性)
- 時間がない(40 代女性)

10.他の市町村の取り組みで、南外地域でも実施してほしいこと(自由記述)

- 有機栽培・無農薬野菜を使用した学校給食の推進。オーガニック給食。学校給食を利用した地元野菜の給食食育(40代女性)
- フリーマーケットなど(20代女性)
- フェス(30代男性)
- 南外地域だけでは厳しいかもしれないが、子育て世代が悩んだときに同じ悩みを持っていた人と話す機会など。ばくぜんとしていますが…(40代女性)
- 若い夫婦が家を建てるときに補助金が出る[美郷町](30代女性)
- コンビニがほしい(30代女性)
- 大きな直売所などを呼び込めるような施設がほしい(30代女性)
- 事業所や住宅など賃貸料を安くし、リフォーム費の一部支援。地域内の無料バス運行(40代女性)
- 屋外遊具施設(30代女性)
- 七夕祭り。子どもが喜ぶ行事があるといいかと(40代女性)
- フリーマーケット(40代女性)
- 雇用促進につながるような、誰にでも分かる(届く)ような情報の発信(40代女性)
- アルバイト情報など雇用促進につながるような情報の発信(40代女性)
- オンライン受診、薬の配達。週1, 2回ぬくもりの郷やふるさと館にて出張病院。先生がきて受診ができれば本人や家族の負担も減る(40代女性)
- 南外キャラクターを南外にもっと広めたら少しずつ浸透していくと思う。着ぐるみの作成(40代女性)
- 具体的には思いつかないが、観光資源に乏しいので、何かあれば良いなとは思う。「わらび」とか採る体験とか?いちご狩り的な(40代女性)
- キャンプ場を作れば家族連れなど他の地域からも来る人も増えると思う(30代男性)
- 道の駅のようなトイレ休憩できる施設の建設の検討をしてほしい。コンビニすら南外にはないので、南外以外の人も困っている。さいかい市が105号線沿いにあってもいいと思う。正直なところ南外は通り過ぎるだけ、の魅力がない場所だと思う。由利本荘方面へは大内

まで、秋田市方面へは雄和まで行かないとコンビニがないと思う。南外にコンビニや道の駅があればみんな寄ると思う。立ち寄りたいと思う施設が南外にはなにもないので、せめてトイレ休憩でもよいのでたくさんの人々に立ち寄ってもらいたい。何もない、どんどん閉鎖的な村になってしまいそうで、過疎化がより進んでしまうと思う(30代女性)

11.「南外ふるさと館」「南外民俗資料交流館」「南外さいかい市」有効活用のアイデア (自由記述)

- これまで続けてきた「南外村」の文化の伝承。南外で活躍・活動している若い世代の人たちが南外の特色ある文化を継承しつつも利益を得ることができるような場であってほしい(40代女性)
- 子どもが楽しめるイベント。夏祭りや雪まつりなど(30代女性)
- SDGsの一環としてリサイクル市、野菜、手芸など若い人が参加するマルシェの定期開催など。自分で作っている人が多いので(60代女性)
- リサイクル市、マルシェ定期開催など。どちらかというと児童館などの方がよいかもしれません、子どものものを町が無料で集めて村民に売るような取り組み(40代女性)
- 地元の野菜や果物を使ったキッシュやマフィン、スコーンなどを販売、つくる体験(30代女性)
- 子どもが遊べるスペースがあればうれしい(20代女性)
- コロナ前に開催した秋のイベントがよかったです。名称は忘れましたが、さいかい市のイベントとふるさと館に芸人を招へいしたもの(40代男性)
- 高齢者と子どもがふれあえる場になればよいと思います。昔の南外村のことなどを教えてほしい。南外小唄をみんなで歌う会、南外こけし絵付け、南外昔ばなし語り会。さいかい市だよりの発行を続けてほしい！(30代女性)
- 3つの施設を利用したら「南外ポイント」がもらえ、ポイントがたまつたら、温泉に1回無料で入れるなど…(40代女性)
- 駐車場に飲食スペースを作り(屋外)、軽食やスイーツを食べられるように開放してみてはいかがでしょうか。スイーツは南外の野菜やイチゴ、ミニトマトなどを使ったものとか。観光客を呼べるように。老人や子どもたちが集まる場所となるように(40代女性)
- 子どもたちが体験し、PR新聞を作成する。3施設のクイズ大会・景品付き(30代女性)

- 自分が小学生の頃はサマーキャンプへ参加して楽しかったことが忘れられません。今ではキャンプ(友達同士で)するのも戸外体験が難しいですが、せっかく温泉などがあるので上手に活用すれば子どもたちが、大人になっても忘れられない思い出になるかと(40代女性)
- さいかい市は買い物やコミュニケーションの場としては良いが、将来性が低いと思う。2店舗目や南外のスーパーとして内容の充実や雇用を見越した展望をしてほしい(40代女性)
- 南外だけではなく、大仙市の名産や食べ物が買える場所にしてほしい。また、街中には買い物に行けない高齢者も多い。生鮮食品などを扱ってほしい。みんながほしいものが置いてあるのが重要(30代男性)
- 民俗資料交流館をもっと活用できればいいと思う。子どもをターゲットにすれば子ども1に対して親2、祖父母まで加われば集客効果が期待できるが、駐車場が課題(40代女性)
- コロナ禍もあり、家族での屋外活動が増えたはず。松木田森林公園キャンプ場が活用できればいいと思う。バーベキューをする家族は増えていると思う(40代女性)
- 農業従事者への担い手育成講演会など。村でひとつのことに対して皆で取り組める集団農法など(40代女性)
- 農業に対するこれからのはり方などの講演会など(40代女性)
- 大学や高校のサークル・部活動(音楽部・写真部・美術部・文化部)などの合宿所として提供し、畠・田んぼ・雪かきの体験をしながら手伝ってもらう。合宿所はぬくもりハウス12室も可。嶽の湯は大学サークルが毎年入るらしい。健康相談室(血圧、日頃の疑問、デイの利用方法)(40代女性)
- クイズラリー(40代女性)
- 昔話の語り部による読み聞かせ(40代女性)
- 人が多く集まるには、駐車場のことも考えなればいけないと思う。民俗資料館で子どもたちに戦争について学ぶ機会をつくる。語り部さんの確保が課題(40代女性)
- さいかい市でのみ使用できる商品券を地域枠予算で予算化し、南外の世帯(福寿園除く)に配布する。1,000円分でもいいと思う(40代女性)
- 自分が住んでいる方が南小学校のため、あまり西小方面に用事もなく、「ついでに」寄るということもないので、「行きたい」と思えるような①キッチンカーをたくさん集めた食の催し②陶器市、手作りクラフト市など(40代女性)
- 南外産食材による料理教室。昔遊び＆暮らし体験教室(40代女性)

- 小中学生などが参加するイベント等を増やしてほしい。そうすれば若者(保護者)も施設を利用しやすくなると思う(40代女性)

12.南外地域で楽しく暮らし続けていくために必要なこと(自由記述)

- ふれあいパークの公園の道路をはさんだ横にある、もともとグラウンドゴルフ場で使用していた場所と思われますが、その場所をもっと活用できたらなあ、と。石がたくさんあるので芝生にしてもらうと子どもたちももっと走り回ったりできます。自然に囲まれて広々しているのもいいと思うので…よろしくお願いします(30代女性)
- 受け入れ体制の広さ。「前例がないのでだめ」と言い、頭ごなしにやりたいことを受け入れようとしない体制をやめてほしい。これまでのことを守るだけでは何も変わらない。継承しつつ、新しいことを受け入れようとする市役所の偉い方々の心がなければ、このようなアンケートをしても全く意味がないと思う。若者を頭から否定せず、まずは耳を傾ける気持ちのある方を…(40代女性)
- 子どもたちが遊べる場所を増やしてほしい。買い物ができる場所を増やしてほしい(30代女性)
- 公園やアスレチックをもっと大きくしたり作ったり、遊具を増やしてほしい。コンビニやスーパーもあると助かる(20代女性)
- 若い世代のコミュニケーション。スーパー・コンビニの普及。安全安心な地域(町)づくり。公園をもっと大きくしてほしい。ふん水(水遊び)など増やしてほしい(40代女性)
- 利便性 UP(30代女性)
- 大曲に若い人達が出ていかないこと！家を建てるときに少しでも補助金があれば南外に住み続けると思う(30代女性)
- 農家が多いので農業体験を募集してみたら楽しそう。若い人たちも意外と農業への関心がある。友達の声を聞く限り(20代女性)
- 商業施設の増加(20代女性)
- お店があれば少しは住みやすくなるのでは(20代女性)
- 転出による人口減少を防ぎ、空き家などを活用し転入を促す(30代男性)
- こども園の庭(園庭)がとても広く静かで環境が良いので、子育て世代をもっと呼び込めるいいなと思います(30代女性)

- 親が子に家を守らなければいけないことをしっかり教えることが必要(40代女性)
- 若い人たちが住みたいと思えるような環境づくり。子育て支援の充実。お年寄りが多くなってきているので、困ったときに助けてもらえるネットワークづくり。移動手段の確保(40代女性)
- スーパー、病院がないのが困る。JASS や郵便局が統合され不便(30代女性)
- 南外の良さをみんながまわりにつたえていけるような雰囲気があること。自然の素晴らしさと、現代人としての生活のしやすさを両立できるようになる(30代男性)
- 生活の利便性向上。若い世代が入居できるような賃貸があればいいと思う(40代女性)
- 頑張っている人に何かをする。さいかい市の人達には感謝している。さいかい市の皆さんにはもっと恩恵があってもいいと思う(40代女性)
- コンビニ・商店・コインランドリーの充実(40代女性)
- スーパーなどがあったらうれしい(30代女性)
- 地元に高校がなく、バスも高い。本数も少ない。中学生も冬のみ自転車でいけない。親世代が仕事前に大曲などへ送り迎えしないといけず、仕事をかえたり(大曲方面やパートタイムなどに)時間を短縮したりしないといけない。通学バス(スクールバス)の運行。朝バスなど(40代女性)
- 子育てしやすい環境をもっと充実させてほしい(30代男性)
- 保育士や看護師の OB を活用し病後児保育施設。新しい施設の建設を検討しているのであれば、そこをコミュニティの場としてどうせやるなら多機能で多くの世代が交流できる場にすればいいと思う(40代女性)
- 森林を生かした交流。林業を事業にしている方々もまだまだいる。森林組合もある(40代女性)
- 歳をとっても不安のない、安心なく暮らせるようなまちづくり。老後の不安は「雪よせ」「足(車)の確保」。自然を活かして何かできないか?おこづかいを稼げるような山菜・畑の収穫物を出荷。難しくなく(40代女性)
- 子どもたちの活動をもう少し地域に発信してもらえたらしいと思います(40代男性)
- 今も楽しくはないので、これからも楽しく暮らしていく気がしない。コンビニがあるかないかでだいぶ違うと思う。楽しく暮らせるわけではないが、まだまし(30代女性)
- 日常生活の利便性。コンビニ・スーパーの設置。子育てしやすいまちづくり(30代女性)

13.南外の地域づくり活動に関する意見や要望(自由記述)

- 児童館をもっと人が多くくるような取り組みなどしてほしい(40代女性)。
- とりあえずコンビニがほしい(30代女性)
- 6月上旬に「さなぶり花火」がありますが、南外体育館前の田んぼが耕作放棄地となっているため、ここ特有の「水に反射する花火」がここ数年見られません。官民連携で「雑草対策のための代かき」などと称して、環境整備はできないものでしょうか。せっかくの好条件なのにもったいない！写真家たちからの南外発信も期待可(40代男性)
- 公園が多いので、壊れた遊具が早くなおるとよいなと思います。天気の良い日などは意外と観光客？のような人も見かけます(30代女性)
- 南外地域の特色がよく分からず、どこに南外があるのか分からない、と地域外の人から言われます。南外のいいところをもっとPRしてください(40代女性)
- さくら祭り、さなぶり、秋フェスなどイベントがあるので、それらのイベントが充実していくといいと思う(30代女性)
- 今年こそは運動会ができる事を祈っています(40代女性)
- 南外発のワークウェアをつくりたい(30代男性)
- 世代間交流や、三世代以上で同居している家族世帯に何かしらの助成を行う。商品券でもいいと思う(40代女性)
- 勤労世代が南外にお金を使う何か…(40代女性)
- 廃家屋が多く、みすぼらしく見える。また、とても危険であるため、そのような家屋はすぐに撤去してほしい(40代女性)
- 廃家屋の撤去。高齢者ドライバーは本当に危険行為が多いため、免許返納をどんどん進めてほしい。それに伴う移動手段の確保が重要だと思う(40代女性)
- ふるさと館で地元(南外)民ならではの特典をもうけてほしい(土日割引、夕方割引、アイスサービス、スタンプ2倍、大広場無料)。ほほえみカボチャスイーツ専門店、シフォンケーキ。人はおいしい食のためなら少し遠くても足を運ぼうと思う(40代女性)
- さいかい市などで青空市を開く。南外支所でも可(40代女性)
- 若者は夜に開催すればテンションが上がって集まると思う(40代女性)
- 孫のためならおじいちゃんおばあちゃんも動く(40代女性)

- 大仙市の中でも人口も少なく子どもも少ないので、何とか将来過疎が進みすぎないよう、このアンケートを取りまとめて、何かいい意見が出ることを期待しています(40代女性)
- とりあえず、コンビニを県道沿いに作ってほしい。わざわざ神岡や大曲に行かなくても買い物、公共料金の支払い、荷物の発送や受け取り、ATMなど利用できるようになればありがたいです。学校の購買もないで、子どものノート一冊買うのにもイオンに行かないで買えません(40代女性)
- 地域運動会をやめてほしい(40代女性)